



fucco(ふっこ)からの風

2018*11*09

第 53 号

★親子 de 羊毛ちくちくの会

★Xmasよるごはんの会

★コラム

★おしらせ(珈琲講座・おやつ教室)

NPO 法人

やまがた絆の架け橋ネットワーク

親子 de 羊毛ちくちくの会



いよいよジ袋が全面有料になる日も近いとか…(汗)
手軽な大きさのエコバッグにアップリケを付けて自分専用♪なんて
かわいいかも(*^。^*)

寒い時期、もこもこ羊毛で癒されながら親子でちくちくしませんか？

日 時 平成30年12月21日(金) 16:00~17:30

場 所 山形市飯塚コミュニティセンター(予定)

講 師 佐藤真美さん

内 容 A4のオーガニックコットンバッグに羊毛フェルトで模様を作ります。
ニードル(太めの針)を使っての作業となります。

参加費 300円/1セット(材料代として、コットンバッグ・針・スポンジのセット)
※親子でそれぞれが作りたい場合は必要分注文してください。

定 員 親子6組程度(先着順) ※大人のみ参加もOKです!

申し込み 参加する方の氏名・お子さんは学年・材料の注文数・連絡先を fucco まで



羊毛クラフトとよるごはんの会
あわせての参加、オススメですよ~♪



Xmas よるごはんの会

ちょっと早いけれど…

ひさしぶりの「よるごはんの会」です♡

この日は小中学校の終業式の学校も多いはず。みんなでおいしいご飯を囲みましょう♪

日 時 平成30年12月21日(金) 18:00「いただきます！」

19:45 解散

場 所 山形市飯塚コミュニティセンター(予定)

定 員 20名程度(先着順)

参加費 大人 500円 子ども 300円

申し込み 参加する方の氏名・お子さんは学年・連絡先を fucco まで



NPO法人やまがた絆の架け橋ネットワーク代表理事の早坂信一が語るコラム 24
「禍転じて福と為す」



皆さんこんにちは。やまがた絆の架け橋ネットワークの早坂です。前回のコラムでは西日本豪雨災害の被災地、倉敷市の災害ボランティアセンターで運営支援を行っている話でした（まだ倉敷にいます）。東日本大震災の時、山形では生活支援相談員が配置されるまで1年かかりました。今回の倉敷市に関しては約2ヶ月です。さらに、ボランティアセンターの他に、相談業務を統括する地域支え合いセンターを設立し避難先ごとに個別の支援にならないような工夫を行っています。まあ、全てが全てうまくいっているわけではないですが、我々の7年間は無駄ではなかったという部分が時折見られる事は随分進歩したんだなあと感じます。

今年とはとにかく災害が多い1年（まだ途中ですが）でした。山形でも戸沢村で1ヶ月に2回も同じ地域が洪水に見舞われました。災害ボランティアやボランティアセンターは日進月歩で成長と改善を繰り返していますが、一番弱い立場である被災者を支援する仕組みや予算、お金といったものも同じように進歩して欲しいと思います。

現在募集中の講座

寒くなってきたけれど、自分の時間を
 過ごすのもいいですよ～♪



★★じっくり珈琲講座★★

生の珈琲豆を手網焙煎します。
 自分好みの珈琲豆を作りましょう♪

日 時 平成30年11月22日(木) 10:30～12:00
 場 所 福島こころの公民館 fucco
 (山形市東山形 2-1-19)
 講 師 自家焙煎珈琲の店 bino
 店 長 菅原健児さん
 焙煎士 菅原清子さん
 料 金 800円(焙煎用豆代として)
 自分が煎った豆はお持ち帰ります。
 申し込み 11月8日(木)締切・fuccoまで
 福島こころの公民館 fucco
 TEL 023-674-6013
 E-mail fucco@kakehasi.jpn.org

★★ ばあばのほっこりおやつ教室★★

子育て世代だけでなく、体にやさしいおやつに興味がある方ならどなたでもOK!

日 時 平成30年12月13日(木) 10:30～13:30
 会 場 山形市内のコミセン
 内 容 「おうちであるもので簡単に」をキーワードに、
 子ども達の冬休みのおやつになるようなレシピを
 教えていただきます。
 お昼はお汁&おにぎりを食べながらの交流です。
 参加費 500円
 持ち物 エプロン
 持ち帰り用のタッパー(作ったお菓子のお持ち帰り用)
 申込み 福島こころの公民館まで(023-674-6013)
 fucco@kakehasi.jpn.org
 【締切】 11月30日(金)



ハロウィンが終わると、すぐに街はクリスマスモード。そしてカレンダーの残りもわずかになりました。書店にも年賀状のソフが並ぶようになり…。1年本当に早いですね(汗)

そして心配なのはインフルエンザや胃腸炎などなど。秋の体調不良の原因の一つに「寒暖差疲労」があるとか。温度差にカラダを調節することで、自律神経がオーバーヒート気味になるそうです。就寝前にゆっくり湯船につかってカラダを休めることで疲労回復に効果があるそうですよ★



この事業は認定 NPO 法人ジャンプラットホーム 共に生きるファンド の助成を受けて運営しています。

この事業は福島県県外避難者帰還・生活再建支援補助金で運営しています。

